

○ 男 男 男 健男 健 ○ ○  
 健太 性 性 性 太性 太

哲ど「マ1健同 健け健夕男」向健茶おサ右立飲ナ健同 とる健て山同 店コ  
 也う「ホ」太・ 太早取太こに性早「金け太1の茶ン手つみ」太・ し。太、村・ 内ン  
 「すぼを、バ くる、こ突く焦をて、0バをグをて物で、レ てすの椅健バ にビ  
 健れそ置ススツ 男し。男にき左しつ出い前8「レラ後いをは眠ジ レる前子太ツ はニ  
 太ばつきママク 性ろ 性金出のろてせるを円コジスろる選、そ ジとのにへク 、  
 をいと「ホホヤ を! にをしボ」。向に「力をにとん黒う深 へ、机座2ル 客深  
 見い」 をを「見」 袋入「ケ い 健くなドウか隠、でいに夜 向入につ1ム も夜  
 てん強 見見ド る をれ ッ や 太とりをンけし男い服出 か店はてム 店員  
 「す盗 てて。 押ろ ト 、「ま読タてて性るをて う音、ウ、  
 かに いい深 し」 カ え 驚男すみ「い歩、。着く 。がストコ深  
 ?入 るる夜 付 ら つ い性」 込にるい左健てる 鳴マウン夜  
 「られ 健佐回 袋を出 て、 み置。手太い。 るホトビ  
 た時 、太山想 られ、 、「く男来に、る飲 。がとニ  
 つて、 机也 袋を受 後健 退太 、性るおダ長み  
 、 にへ 、「言性持う男コ すに 健、。茶ル身物  
 ス5 ケン 、「丁 を 太無男をそのの おで、ちに性」  
 、「

健男 ○ 哲健 哲健 哲健 哲健 哲也 健哲  
太性 哲也 健也 健也 哲也 哲也 太也

確男健 健 健同  
認性太あ太早太・  
し、、、く、レ  
て健レはハし袋ジ  
い太ジいッろをへ  
るにをとつ持深  
。ナ開してつ夜  
健イけでた  
太フ、ま  
、をお  
男向金  
性けを  
がた入  
自まれ  
分まで  
を、い  
見外く  
てを。

○ 哲健 哲健 哲健 哲健 哲也 健哲  
也太 哲也 健也 健也 哲也 哲也 太也

えか健にらめ投ばしら方哲時  
暇暇てに太来そがア、でとげそ力いてのま、ナ何が相也あつ強え  
だついな、るんん才ホかもいれいテ、武あ少イかい手、あて盜つ  
なするり腕奴ななチかつたばつ」そ器、しフついが少、で?  
あね。、をなももだ。こそ方いがボ  
ア組んんんろそいがい逃  
なんかだつ?んいついけげル  
口でい。す なつをいどては  
グ足なまか無のすシ。、行投  
時をいあ?闇、よバ自危くげ  
計組よ、にやねい分な時な  
のむ、こん 抵ら?てのそにい  
音。 ん 抗れ、捕安う余ん  
だ室、な すて ま全だ裕す  
け内、所 する怪 えがつがか  
がに、に な我 ら一たあ?  
聞は、強 す れ番られ  
こ静 盜 る ただやば

いを銃笑とてよ何し強どす  
つ持はつか?か考盜うよ  
がつなて、銃  
出でいと  
ていか銃か  
行た。は?  
つらとな?  
て、にい  
か素かで  
ら直くし  
通に、よ  
報金何?  
すをか  
れ渡し

男健  
性太

「避る男一男ラ掛牽をけ男」男健同  
絶危け。性気性に制しる性俺通性太・  
対ね、健に、ボてして。が報、前  
にえ、太ナ男腹に力てい健間おすナカ  
イ性をルラいる太合前るイラ深  
ギフと手をしる。いをなフ、夜  
リをのを避ボ。お力を捕つをボ  
ギ振距置け、健互ラ取まで持  
りつ離きらル太い、つえ言フル  
のてを、れを、フボてるつてを  
と健詰唸ず投思エ、健！た戻持  
こ太めつ、げいイル太、よつつ  
ろをよておる切ンをに、なてて  
で斬うい腹。フト投ナ、！來出  
ナろとるに男てをげイ、るて  
イうす。当性腹かるフ  
フとる健た、にけ準を  
をすと太る力目て備向  
、。

健男  
太性

○  
「來出  
るて  
。來  
る。  
。

健  
太

いく健らの持て男、ら、男、し健、健犯い  
る。太れ声ち行性はな通性こ出太あ早太ブな  
。店、た、「つ、い」報、れし、くのザい  
内防らで防た足、  
で犯、も犯こ早  
はブか、ブとに  
、ザつそザを出  
防、こい、確て  
犯をいつに認行  
ブ鳴いを手しく  
ザらつシを、  
しすバ置力健  
の、よくラ太、  
音外ねて、  
がに？、ボ男  
鳴出、捕、  
つてま、  
て行え、  
。

健  
太

男  
性

健  
太

健男  
太性

し袋で急はし手、こ  
たのい、いいがをと  
ら中い、で、つ止見に  
、身で、お、てまで氣  
戻をす、金、つ、づ  
つチか、袋、  
てラ？、に、  
来ツ、入、  
てと、れ、  
お確、ジ  
前認、ジ  
を刺、ジ  
すか、ジ  
に差、ジ

男 健  
性 太

ラ健「向健」ドウか隠男いナ健同  
ト太金け太1をンけし性るト太・  
ボ、来て、0読タてて、。で、レ  
ト目出い前8み、い歩左健は眼ジ  
ルをせるを円込にるい手太、そ  
が見」。向にみ置。てに、中う深  
置開 健くな、く男来おダ年に夜  
かく 太とり、性る茶ルの出  
れ。 、「ま 健、。をそ男て  
てケ 驚男す 太無男持う性く  
いン い性」 、「言性ちに、る  
るタ て、 おで、「立飲。  
。の 後健 茶おサ右つみ飲  
背 退太 の茶ン手て物み  
後 すに バをグをいを物  
に する包 トレラ後る選の  
は 、丁 コジスろとんコ  
力 を トカをに、で、

○  
健 太

音3健「を健同  
が時太は触太・  
な。、あり、バ  
る健机」ハツ  
。太に ック  
健、置 とル  
太スか し、  
、マレ てム  
眠ホテ 目へ  
そをい を深  
う机る 覚夜  
おで、「立飲。  
茶おサ右つみ飲  
の茶ン手て物み  
バをグをいを物  
トレラ後る選の  
コジスろとんコ  
トカをに、で、

○  
哲  
也

絶哲「ラ来る向抗た性少ると男  
叫也抵スるがかし状のし。す性  
す、抗が。、つて態手バする、  
る健す取男ナでいをラる。ナ  
。太るれ性イ来る健掴ンと健イ  
のなる、フるが太むス男太フ  
胸つと笑は。ナを。を性、を  
にて、つ止健イ刺男崩、何振  
ナ言哲てま太フそ性すナとり  
イつ也いら、はう、。いか回  
フたのるず必どと健健フナし  
をだ顔。に死んす太太をイ、  
刺ろが男胸にどるに、振フ健  
す？見性に抵ん。手そつを太  
。」えの向抗と健をのた避を  
健 太 るサかし健太掴隙勢け斬  
太 。ンつて太、まにいてろ  
、 グていに抵れ男でいう